

国語 ①	今週の学習	前期期末テスト	できたら チェック
	今週の宿題	音読「資料 平和のとりでを築く」、日記、ドリルの王様 p.33-34	
	来週の学習	「未来がよりよくあるために」	
国語 ②	今週の学習	前期期末テスト	できたら チェック
	今週の宿題	漢字テストの勉強 「縦、頂、忠、誠、蚕、仁」の書き 「泉、系、著、権、臨、宇」の読み	
	来週の学習	新出漢字「宙、並、善、純、遺、傷」	
算数	今週の学習	前期期末テスト	できたら チェック
	今週の宿題	なし	
	来週の学習	比と比の値1(教 p.85-p.89)	
理科 (選択)	今週の学習	前期期末テスト	できたら チェック
	今週の宿題	なし	
	来週の学習	月の形とその変化(教 p.84-p.86)	
社会 (選択)	今週の学習	前期期末テスト	できたら チェック
	今週の宿題	教科書上 p.102-107 の音読と語句ノート、ドリルの王様 22、23(ともに両面)	
	来週の学習	教科書上 p.102-107	
お知らせ		この連絡表は、9月19日に担任の先生へ提出します。 新しい教科書やドリル(8/29または9/5配布済)に記名しているか確認してください。	
音読の宿題		おうちの人に聞いてもらって、読み終わったら書いてもらいましょう。1日1回を目標に!	
	読んだところ	回数	最高!◎ いいね!○ がんばろう△ 声の大きさ 読むはやさ 気持ち
土	「資料 平和のとりでを築く」 p.100-p.104		おうち の人の サイン
日	「資料 平和のとりでを築く」 p.100-p.104		
月	「資料 平和のとりでを築く」 p.100-p.104		
火	「資料 平和のとりでを築く」 p.100-p.104		
水	「資料 平和のとりでを築く」 p.100-p.104		
木	「資料 平和のとりでを築く」 p.100-p.104		
金	「資料 平和のとりでを築く」 p.100-p.104		

期末テストでは、がんばった成果を出せましたか。
テストの後にはまた新しい勉強が始まります。
たくさんの知識に出会うことをぜひ楽しみにしてくださいね。

西大和学園補習校六年 漢字テスト

○①から⑩は漢字の読みを書きましよう。
 ○⑪から⑳はひらがなを漢字にしましよう。
 今までに習った漢字も書きます。

①	かぞく おんせん い 家族で温泉に行く。
②	にっぺい しゅうじん じゅう 日系市民の集い。
③	ほん ちや この本の著者はこれ。
④	じんけん かんが 人権について考える。
⑤	りんじ じく ねん じゅう かい かい 臨時学年集会を行う。
⑥	う ちゅう ぐわ ころう ちゆ 宇宙旅行の夢。
⑦	ぶつぞう ちやう 仏像が並ぶ。
⑧	ひ じょう かい だん ちやう 非常階段を使う。
⑨	こう しゃ ちやう 校舎の建てかえ。
⑩	こめ たい ちやう せ ちやう 米俵を背負う。

9月19日テスト

名前

①	にほん ちやう じゅう ちやう じゅう ちやう にほん ちやう じゅう ちやう じゅう ちやう
②	ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう
③	ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう
④	せい じゅう ちやう ちやう ちやう ちやう せい じゅう ちやう ちやう ちやう ちやう
⑤	か ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう か ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう
⑥	ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう
⑦	にほん ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう にほん ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう
⑧	か ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう か ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう
⑨	あさ ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう あさ ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう
⑩	に ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう に ちやう ちやう ちやう ちやう ちやう

西大和学園補習校六年 漢字テスト 1/2

○①から⑩は漢字の読みを書きましょう。
 ○⑪から⑳はひらがなを漢字にしましょう。
 今までに習った漢字も書きます。

①	かぞく おんせん い 家族で温泉に行く。
②	にっしゅ しゅん じゅ 日系市民の集い。
③	ほん なしや この本の著者はたね。
④	じんけん かんが 人権について考える。
⑤	りんじ じゅんねん しゅが おひな 臨時学年集会を行う。
⑥	う ちゅうりょく ちゅう ちゅう 宇宙旅行の夢。
⑦	ぶつぞう ざう 仏像が並ぶ。
⑧	ひ じょうか だん つか 非常階段を使う。
⑨	こつしゃ たく 校舎の建てかえ。
⑩	こめ たいやう せ お 米俵を背負う。

9月19日テスト

名前	
⑪	にほん けつごう をじゅつ げん する。
⑫	うんちゅう に ちゅう げん する。
⑬	ちゅう じゅつ に じゅつ げん する。
⑭	せいじつ な ひん びん びん。
⑮	か い こ ちゅう ちゅう
⑯	「い ほん じゅん じゅん じゅん」
⑰	にほん に じゅつ げん する。
⑱	か い こ ちゅう ちゅう
⑲	あさ せん げん を する。
⑳	こ ちゅう ちゅう ちゅう

物語文を読んで、答えましょう。

「お父さんも手伝うから。で、何を作るんだ。」

答えは、今度も、考えるより先に出た。

「カレー。」

「だって、おまえ、カレーって、ゆうべもおとといも――。」

①「でもカレーなの。いいからカレーなの。絶対にカレーなの。」

子どもみたいに大きな声で言い張った。

ほっぺたが急に熱くなった。

「じゃあ、カレーでいいか。」

お父さんは笑って、台所の戸だなを開けた。

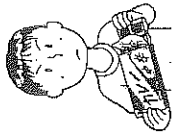
「おととい買ってきたルウが残ってるから、それ使えよ。」

戸だなから取り出したのは――甘口。お母さま向けの、うんとおまいやつ。お母さんが、「ひろしはこっちね。」

と、ぼくの分だけ別のなべでカレーを作っていた低学年のころは、ルウはいつもこれだった。

②「だめだよ、こんなのじゃ。」

ぼくは戸だなの別の場所から、お母さんが買い置きしているルウを出した。



「だって、ひろし、それ『中辛』だぞ。からいんだぞ、口の中ひいひいしちやうぞ。」

「何言ってるの、お母さんと二人のときは、いつもこれだよ。」

お父さんは、またきよとんとした顔になった。

③「おまえ、もう『中辛』なのか。」

意外そうに、半信半疑できいてくる。

ああ、もう、これだよ。お父さんって、なあんにも分かってないんだから。

あきれた。うんざりした。

でも、

④「そうかあ、ひろしも『中辛』なのかあ、そうかそうか。」

と、うれしそうに言葉もろくお父さんを見ていると、なんだがこっちまでうれしくなってきた。

①「でもカレーなの。いいからカレーなの。絶対にカレーなの。」と言った後、「ぼく」の様子はどうになりましたか。文中から書きぬきましょう。

()

②「お父さん」と「ぼく」が取り出したルウは、どんなルウですか。それぞれ漢字二文字で書きましょう。

「お父さん」

--	--

 「ぼく」

--	--

③「だめだよ、こんなのじゃ。」と言ったときの「ぼく」の気持ちを一つ選んで、○を付けましょう。

- () 使いかけのルウは使いたくない。
- () いつまでも子どもあつかいされたくない。
- () お父さんの作るカレーは食べたくない。

④「おまえ、もう『中辛』なのか。」と言ったときのお父さんの気持ちを表す漢字四文字の言葉を、書きぬきましょう。

--	--	--	--

⑤「お父さんって、なあんにも分かってない」と思ったときの「ぼく」の気持ちが分かる言葉を、一つ書きぬきましょう。

() ()

⑥「そうかあ、ひろしも『中辛』なのかあ」にめられているお父さんの気持ちを一つ選んで、○を付けましょう。

- () 「中辛」を食べるなんて、生意気だ。
- () 自分に似てからいものが好きなのか。
- () ひろしも成長したものだなあ。

⑦「甘口」「中辛」のルウには、それぞれどんな意味がこめられていますか。

甘口 ()

中辛 ()

漢字

言葉

① 線の読み方を書きましょう。

① 電源を入れる。 ② 大盛り。

③ 視点を交える。 ④ 姿を見せる。

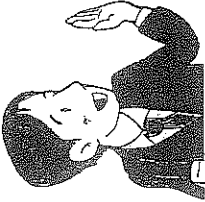
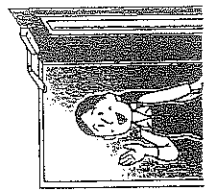
② 漢字を書きましょう。

① がいっぱいになる。

② 仕事を づける。

③ 会社に する。

④ 司会を する。



③ 漢字と送り仮名を書きましょう。

① 朝から頭が いたい。

② その川で泳ぐのは あぶない。

④ () に合う言葉を、 から選んで書きましょう。

① 意地を 。

② そつぼを 。

③ きげんを 。

立つ 向く
直す 張る

⑤ () に合う言葉を、 から選んで書きましょう。

① おさない弟は 元気だ。

② 強い風がふいて 目をつぶる。

③ 今日は 寒くない。

思わず ちつとも
いつも ほんのり

⑥ () にあてはまる、読み方が同じ漢字を書きましょう。

① () そうな顔をする。
六年生 () は下校した。

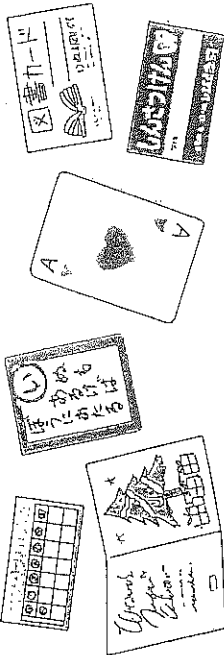
② やぶれる () 野球の試合に () れる。
 () うすい紙が () れる。

説明文を読んで、答えましょう。

江戸時代の末になると、イギリス・フランス・ドイツ・アメリカなどの文化がどんどん入ってきて、日本語の中の外来語は、ますます増えてきた。なんとかして西洋文化に追いつこうとした日本は、これらの国々からうまくそれぞれの長所を学ぼうとした。医学は主としてドイツに、美術はフランスに、音楽はイタリアにというふう^①に、ドイツ語

のカルテが、医者の使う厚紙を指す言葉として取り入れられた訳もこれに分

かるだろう。また、これら諸国の中で、イギリスとアメリカとはいちばん深く深く交わったので、英語からの外来語は、数のうえでもいちばん多く、意味も、割合に広いままで使われているものが多い。□という言葉が、図書カード、クリスマスカードなど、かなり広いはんに使われているのも、そういう理由によるものである。



一つの国が、他の国の言葉を使うようになるには、まずその国との間に交わりがなければならぬ。そして、いくら交わりがあっても、使い慣れた言葉があるものには、わざわざ他の国の言葉を借りないのがふつうである。「飯」という言葉があるのに、わざわざ「ライス」とよぶようなことがあるけれども、こういうことはふつうには起らない。つまり、今までなかった品物や習慣、制度、初めて教わる技術や学問、美術、宗教など、ひっそりめいていけば、^②新しい文化が、外国から入ってきたときに、それを表す外国の言葉を取り入れるのがふつうなのである。

① 西洋文化がどんどん入ってくるものになったのは、いつのことですか。 ()

② 西洋文化が入ってきたことで、日本語にどのようなえいぎよびがありましたか。 ()

③ ドイツ語のカルテが、「取り入れられた」のは、なぜですか。 ()

主にドイツから () を学んだから。

④ 「これら諸国」の中で、日本がいちばん深く深く交わった国はどこですか。二つ書きましょう。 () ()

⑤ ④の国といちばん深く深く交わった結果、英語からの外来語には、どのような特徴がありますか。一つに○を付けましょう。 ()

- () 西洋の美術や、音楽に関するものが多い。
- () 数が多く、意味も広いままで使われるものが多い。
- () 発音や使い方が、日本語と近いものが多い。

⑥ □に当てはまる言葉を、文章中から書きぬきましょう。 ()

⑦ 「使い慣れた言葉があるものには、わざわざ他の国の言葉を借りない」とありますが、この例外として挙げられている具体例を書きぬきましょう。 ()

⑧ 「新しい文化」とは、くわしくいつごろのことですか。文章中から書きぬきましょう。 ()

⑨ 外国の言葉を取り入れるのは、いつごろ、どのようなときですか。 ()

漢字を書きましょう。一線の言葉は、漢字と送り仮名で書きましょう。

各点

① はりの あな。

② すな 場。

③ たから 物。

④ わたくし とよぶ。

⑤ 魚の ほね。

⑥ 牛 にゆう びん。

⑦ 二 さつ の本。

⑧ 点 こ をとる。

⑨ かた 道。

⑩ じん 愛の心。

⑪ 後ろ すがた。

⑫ われ に返る。

⑬ 江戸 ばく 府。

⑭ 海の えい 像。

⑮ 心 そう の音。

⑯ 日本国 けん 法。

⑰ 米の ね 段。

⑱ すい 理する。

⑲ ゆう 勝する。

⑳ はい 活量。

㉑ ご 解する。

㉒ 家の うち 門。

㉓ たん 当者。

㉔ 展 らん 会。

㉕ さい 判所。

㉖ きん 務する。

㉗ せん 門書。

㉘ 半 じゆく の卵。

㉙ ちゆう 告。

㉚ しょう 理する。

㉛ ぎ 問。

㉜ ちよ 名人。

㉝ そう 作活動。

㉞ 情報 げん 。

㉟ 新政 けん 。

㊱ 深 こく な話。

㊲ 記録の じゆ 立。

㊳ 検 とう する。

㊴ しゆう 職する。

㊵ 市 ちよう 舎。

㊶ 顔を あらう。

㊷ ごみを すてる。

㊸ はげしい風雨。

㊹ 星を さがす。

㊺ 楽しく くらす。

㊻ 友人を いよめる。

㊼ おずかしい本。

㊽ 指示に したがう。

㊾ 足を いためる。

㊿ 現在に いたる。

① 線の読み方を書きましょう。

音②

- ① 机 に向かう。 ② 役割 を決める。
- ③ 蒸気 機関車。 ④ 作品の 展示。
- ⑤ 解決 策。 ⑥ 翌日 の出来事。
- ⑦ 否定 する。 ⑧ 会場の 警備。
- ⑨ 大切な 存在。 ⑩ 川に 浴う道。

② 漢字を書きましょう。

音②

- ① はん 飯。 ② バスの ざ せき。
- ③ はん に分かれる。 ④ ち いき の行事。

③ 漢字と送り仮名を書きましょう。

音②

- ① 庭の雑草を のぞく ()。
- ② 暑さが きびしい ()。

④ 線の部分に当てはまる漢字を、それぞれ から選んで書きましょう。

音②

- ① { 1 物列車が通過する。 ()
- 2 色の変力を観察する。 ()
- 3 公園の桜が開花する。 ()

化花貨

- ② { 1 相手の要キユウに応じる。 ()
- 2 けが人をキユウ出する。 ()
- 3 キユウ技大会に参加する。 ()

求球救

⑤ 次の各組の漢字には、それぞれ共通する意味があります。その意味を から選んで、記号を書きましょう。

音②

- ① 脳 肺 臓 胃 (胃が共通) ()
- ② 懐 快 怠 惰 (怠が共通) ()
- ③ 指 技 拾 持 (手が共通) ()
- ④ 宮 守 室 宿 (宀が共通) ()

ア 「家」に関する。
 イ 「体」に関する。
 ウ 「手」に関する。
 エ 「心」に関する。

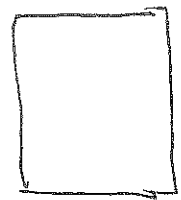
(ヒキスト)

国語2

前期期末テスト 9/12

(1学期前半の読み) 年組

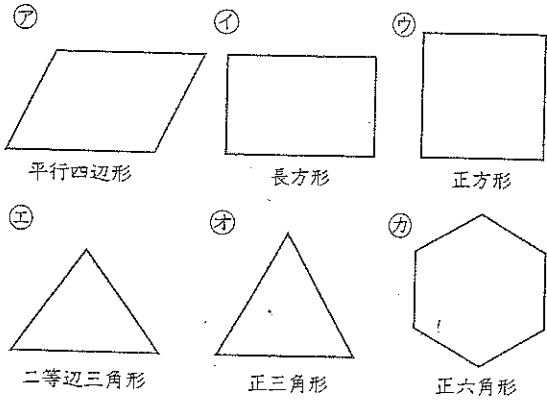
- ① ほりの穴 ()
- ② 砂場 ()
- ③ 宝物 ()
- ④ 私とよぶ ()
- ⑤ 魚の骨 ()
- ⑥ 牛乳びん ()
- ⑦ 二冊の本 ()
- ⑧ 点呼をとる ()
- ⑨ 片道 ()
- ⑩ 吸収する ()
- ⑪ 山盛り ()
- ⑫ 後ろ姿 ()
- ⑬ 我に返る ()
- ⑭ 外国の城 ()
- ⑮ 胸を張る ()
- ⑯ 江戸幕府 ()
- ⑰ 海の映像 ()
- ⑱ 垂直 ()
- ⑲ 塩風 ()
- ⑳ 臓の音 ()
- ㉑ 議論 ()
- ㉒ 精密検査 ()
- ㉓ 簡単 ()
- ㉔ 肺活量 ()
- ㉕ 意欲 ()
- ㉖ 木の値段 ()
- ㉗ 担当者 ()
- ㉘ 裁判所 ()
- ㉙ 専門書 ()
- ㉚ 処理する ()
- ㉛ 疑問 ()
- ㉜ 視察する ()
- ㉝ 危機一髪 ()
- ㉞ 情報源 ()
- ㉟ 深刻な話 ()
- ㊱ 記録の樹立 ()
- ㊲ 検討する ()
- ㊳ 首脳会議 ()
- ㊴ 就職する ()
- ㊵ 市庁舎 ()
- ㊶ 顔を洗う ()
- ㊷ びみを捨てる ()
- ㊸ 激しい風雨 ()
- ㊹ 屋を探す ()
- ㊺ 乗と暮らす ()
- ㊻ 難しい本 ()
- ㊼ 指示に従う ()
- ㊽ 足を痛める ()
- ㊾ 現在に至る ()
- ㊿ 病院に勤める ()



点

氏名

① これまでに学習した下のような図形について、^{せんたいしき}線対称な図形か^{てんたいしき}点対称な図形かを調べ、記号で答えましょう。



線対称な図形

点対称な図形

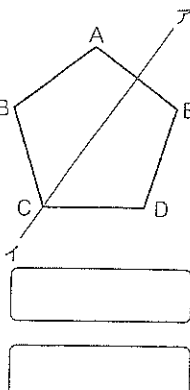
② 下の図は、直線アイを対称の軸^{じく}とする線対称な正五角形です。この図を見て答えましょう。

① 頂点B^{ちてんてん}に対応する頂点^{ちてんてん}

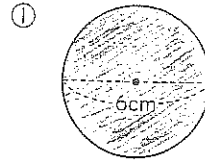
② 辺BC^{へん}に対応する辺^{へん}

③ 辺DE^{へん}に対応する辺^{へん}

④ 角A^{かく}に対応する角^{かく}



③ 次の図形(黒くぬった部分)の面積とまわりの長さを求めましょう。

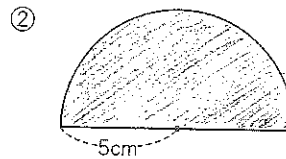


面積 式

答え

まわりの長さ 式

答え

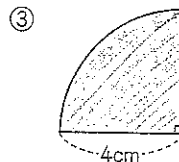


面積 式

答え

まわりの長さ 式

答え



面積 式

答え

まわりの長さ 式

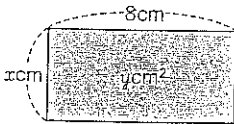
答え

4 1本60円のえん筆^{えんぴつ} x 本と50円の消しゴムを買いました。

① 代金の合計を式に表しましょう。

② えん筆を12本買ったときの代金の合計を求めましょう。

5 縦が x cm、横が8cmの長方形があります。面積は y cm²です。



① x と y の関係を式に表しましょう。

② x の値が4.5のとき、対応する y の値を求めましょう。

③ y の値が24になるときの、 x の値を求めましょう。

6 計算をしましょう。

① $5 \times \frac{3}{4} =$ _____

② $4 \times \frac{3}{7} =$ _____

③ $\frac{3}{5} \times \frac{7}{8} =$ _____

④ $\frac{2}{3} \times \frac{4}{5} =$ _____

⑤ $\frac{7}{12} \times \frac{6}{7} =$ _____

⑥ $\frac{11}{18} \times \frac{9}{10} =$ _____

7 計算をしましょう。

① $\frac{2}{5} \div \frac{5}{7} =$ _____

② $\frac{3}{8} \div \frac{2}{3} =$ _____

③ $\frac{5}{6} \div \frac{2}{3} =$ _____

④ $\frac{3}{4} \div \frac{3}{8} =$ _____

⑤ $18 \div \frac{3}{7} =$ _____

⑥ $4 \div \frac{8}{7} =$ _____

8 次の問題に答えましょう。

① 1 dLで板を $\frac{5}{9}m^2$ ぬれるペンキがあります。

このペンキ $\frac{4}{7}dL$ では、板を何 m^2 ぬれますか。

式

答え

② 底辺が $\frac{3}{7}m$ 、高さが $\frac{5}{8}m$ の平行四辺形の面積は何 m^2 ですか。

式

答え

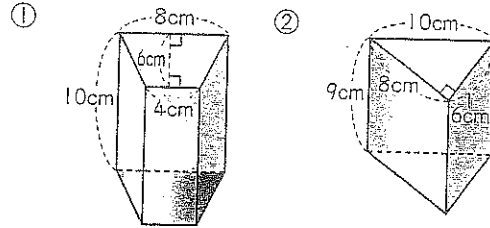
9 次の問題に答えましょう。

① $\frac{3}{7}m$ の重さが $\frac{5}{6}kg$ の針金はりかねがあります。この針金1mの重さは何kgですか。

式

答え

10 次のような角柱の体積を求めましょう。



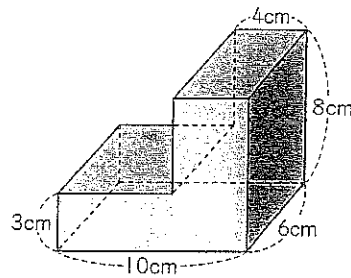
① 式

答え

② 式

答え

11 次のような立体の体積を求めましょう。

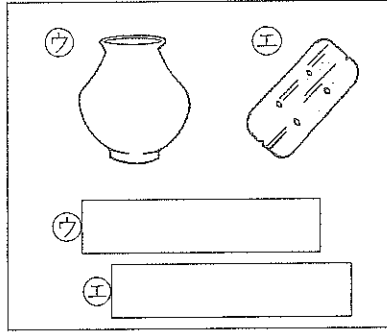
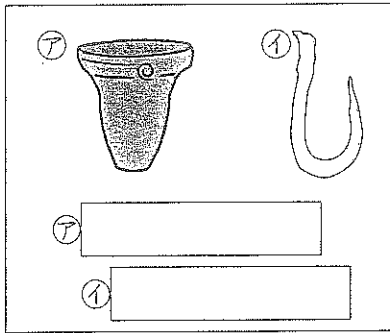


式

答え

年 組 氏名 _____

☆ 次の㉗～㉑の道具の名前を から選んで に書きなさい。



銅たく
縄文土器
田げた
弥生土器
つり針

㉗は魚をとるため、
㉑は水田に入るために使ったよ。



読んで覚えよう

☆ 次の文の()にあてはまる語句を から選んで書きなさい。

- 狩りや漁をして移住生活をしてきた時代を(①)時代といい、この時代には(②)の文様のついた(①)土器が使われていた。
- (③)遺跡(青森県)は、約5500年前にさかえた(①)時代の遺跡である。
- 福岡県の(④)遺跡は、当時の米づくりの様子がわかる遺跡である。このように、西日本を中心に米づくりが広がっていったこの時代を(⑤)時代という。
- このころは、田の近くに定住するようになり、人々は(⑥)住居に住み、かり取った稲の穂は(⑦)倉庫に保管した。
- 佐賀県にある(⑧)遺跡は、(⑤)時代の代表的な遺跡で、(⑨)や大きな二重の堀の跡が見られる。
- (⑤)時代には、食料や(⑩)の道具などをめぐって、むらどうして争いが起こった。むらの指導者は、(⑪)となり、まわりのむらを従えて(⑫)をつくるようになった。
- 中国の歴史書によると、3世紀、倭には(⑬)という(⑫)があって、女王の(⑭)が治めていた。

石 たかゆか 高床	鉄 あな たて穴	板付 いたづけ くに	邪馬台国 やまたいこく さんないまるやま 三内丸山	物見やぐら よしのがり 吉野ヶ里	豪族 ごうぞく 弥生	王 ひみこ 縄文	縄目 なわめ ひみこ 卑弥呼
-----------------	----------------	------------------	------------------------------------	------------------------	------------------	----------------	-------------------------

4

14

年 組 氏名 _____

★ 下の人物名を書き、その人物に関係することを [] から3つ選んで記号を書きなさい。4



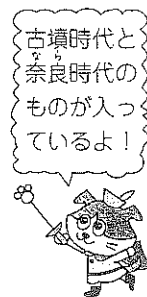
人物名

[]

関係すること

[]

- ㊶ はにわ
- ㊷ 法隆寺
- ㊸ 大化の改新
- ㊹ 十七条の憲法
- ㊺ 摂政
- ㊱ 古墳
- ㊲ 平城京
- ㊳ 東大寺



読んで覚えよう

★ 次の文の()にあてはまる語句を [] から選んで書きなさい。

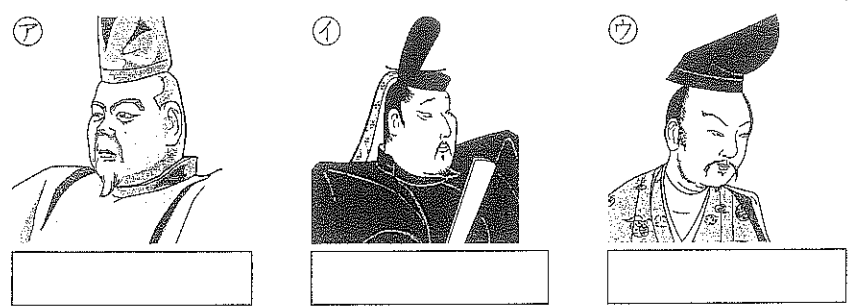
- 天皇の子として生まれた(①) は、おばにあたる推古天皇の命を受けて(②) となり、推古天皇の政治を助けた。そして、大きな力をもっていた(③) と協力して(④) の国づくりを目指した。
- (①)は、役人たちに、新しい国づくりの心構えを示すために(⑤) を定めた。また、(⑥) を定め、家がらや出身地に関係なく能力や功績で役人に取り立てることにした。
- 仏教をあつく信仰していた(①)は、(⑦) を建てるなどして、仏教をさかんにすることに力を入れた。
- (①)は、中国の進んだ文化や政治のしくみを取り入れることにも力を入れ、607年、(⑧) たちを、(⑨) として中国(隋)に送った。
- (①)の死後、(③)の力がますます強くなり、天皇をしのぐようになった。その中で新しい国づくりを目指した(⑩) (後の天智天皇)と(⑪) (後の藤原鎌足)らは、(⑫) 年、(③)をほろぼし、天皇を中心とする政治のしくみづくりを始めた。このことを(⑬) という。
- 新しい国づくりが始まる中、人々は(⑭) ・調・庸といった税を納めるとともに、都や九州を守る兵士の役を務めたりしなければならなかった。

冠位十二階	摂政	中臣鎌足	租	大化の改新	645	遣隋使
中大兄皇子	蘇我氏	十七条の憲法	小野妹子	聖徳太子	法隆寺	天皇中心

年 組 氏名 _____

☆ 次の㉖～㉘の人物名を から選んで に書きなさい。

3



㉖ 平清盛
 ㉗ 源義経
 ㉘ 藤原道長
 源頼朝

・読んで覚えよう

12

☆ 次の文の()にあてはまる語句を から選んで書きなさい。

- 武士は、周りをほりに囲まれた(①)で生活し、田畑をたがやしたり、ふだんから戦いに備えて武芸にはげんだりしていた。
- 武士は、命をかけて先祖から引きついだ自分の領地を守ることから、(②)という言葉が生まれた。
- 武士は、その一族や従者などが集まって武士団をつくった。中でも力があつたのが(③)と(④)だった。(③)は東日本に、(④)は西日本に勢力をふるった。
- (⑤)の結果、力をもつた(⑥)は武士として初めて(⑦)の地位につき、藤原氏にかわつて政治を行うようになった。
- (④)との戦いに敗れ、(⑧) (静岡県)に流されていた(⑨)は、鎌倉(神奈川県)を根拠地として、関東の有力な武士たちとともに、(④)をたおすために兵をあげた。
- (⑨)の弟である(⑩)の活躍で、(③)は(④)の軍を次々と破り、ついに(⑪)の戦いで(④)をほろぼした。
- (⑨)は、平氏をほろぼしたのち、武士による政府である(⑫)を開いた。

いっしょけんめい 一所懸命	げんじ 源義経	けんじ 源氏	だんのうら 壇ノ浦	へいじらん 平治の乱	だいじょうだいじん 太政大臣
へいせい 平清盛	いづ 館	へいせい 平氏	いづ 伊豆	けんそうまふ 鎌倉幕府	げんらいちゆう 源頼朝

年 組 氏名 _____

☆ 下の文章にあてはまる語句を [] から選んで書きなさい。



左の絵の人物は、(①) である。(②) の妻として、鎌倉幕府を支えた。また、将軍を支える役職の(③) を独占した北条氏の一族である。

北条時宗	源義経
摂政	北条時政
源頼朝	執権
北条政子	源義朝

読んで覚えよう

☆ 次の文の () にあてはまる語句を [] から選んで書きなさい。

- 源氏の将軍が3代でたえると、(①) が(②) という役職について、幕府の政治を引きついだ。朝廷の後鳥羽上皇は(①) をたおそうとして(③) を起こしたが、逆に敗れた。そして(①) は武士の法律を定めて、幕府の力をさらに強くした。
- 13世紀の初め、(④) によって統一されたモンゴルは、アジアからヨーロッパにおよぶ大帝国を築き、中国を支配して、国名を(⑤) と定めた。
- (⑤) は(⑥) にわたって九州北部にせめてきた。当時の幕府の(②) であつた(⑦) は、西日本の武士を九州に集めて、戦いに備えた。
- 武士たちは元軍との戦いで、(⑧) という新兵器や(⑨) を用いた元軍の攻撃に苦しみながらも、戦いぬいた。
- 再びせめてきた元軍は、武士のはたらきや(⑩) にあい、大打撃を受けて自国へ引きあげた。この(⑥) にわたる元軍の襲来を(⑪) という。
- 恩賞をもらうためにけんめいに戦つた(⑫) たちに、幕府は新しい領地を与えられず、武士は、しだいに不満をもつようになった。
- 肥後(熊本県)の(⑬) だった(⑬) は、戦いで先頭に立って勇ましく戦つた。その様子などがえがかれているのが(⑭) である。

北条時宗	御家人	執権	てつはう	竹崎季長	チンギス・ハン	元
蒙古襲来絵詞	元寇	承久の乱	暴風雨	集団戦法	北条氏	2度

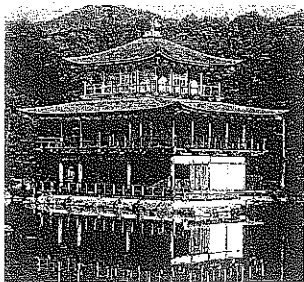
3

14

年 組 氏名 _____

4

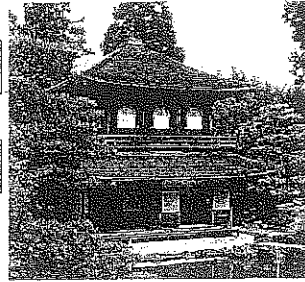
★ 下の写真について、建物名と建てた人物名を書きなさい。



建物名
①

人物名
②

(撮影：柴田秋介)



建物名
③

人物名
④



★ 読んで覚えよう

★ 次の文の()にあてはまる語句を から選んで書きなさい。

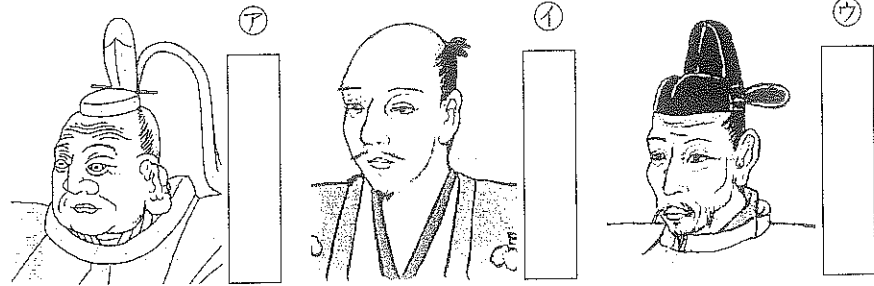
- 3代将軍の(①)は、京都の北山に、全体に金ぱくをはった3階建ての(②)を建てた。また、8代将軍の(③)は、京都の東山に(④)という山荘を建てた。これは、障子に囲まれ、和室のようなつくりになっている。
- (④)のとなりの東求堂には、たたみ、ふすま、違い棚、障子、付け書院などが設けられている。このような新しい部屋のつくりを(⑤)という。
- 当時、貴族や武士の間では、(⑥)や茶の湯がさかんになった。これらはやがて民衆にも広まり、今でも広く親しまれている。
- 中国から伝えられた、墨一色で自然を簡潔にえがく(⑦)が室町時代には広まった。(⑦)を芸術として大成させた(⑧)は、多くの絵師に影響を与え、今も多くの人に親しまれている。
- 田植えのとき、豊作をいのっておどられた(⑨)や、祭りのときに演じられた(⑩)などの芸能は、(⑪)たちによって、(⑫)や(⑬)に発展した。
- 農民たちは、(⑭)を開いて、団結を強め、重い年貢に反対して(⑮)を起こし、領主に抵抗することもあった。

15

生け花	世阿弥	足利義政	一揆	書院造	田楽	猿楽	銀閣
雪舟	狂言	金閣	足利義満	寄合	能	歌舞伎	水墨画

年 組 氏名 _____

☆ 下の絵の人物名を [] から選んで [] に書きなさい。



おだのぶなが
織田信長
とよみひでよし
豊臣秀吉
とくがわいえやす
徳川家康
あけちみつひで
明智光秀

3人の
性格の
ちがいは
大きい
よね。



読んで覚えよう

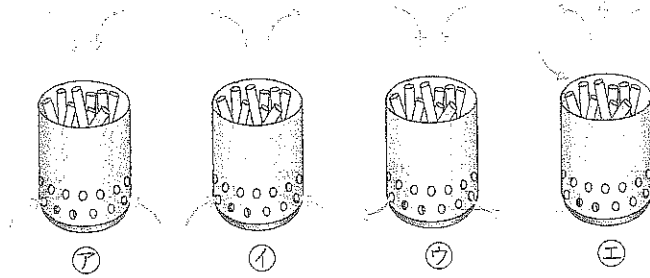
- ☆ 次の文の () にあてはまる語句を [] から選んで書きなさい。 26点(1つ2)
- 尾張の小さな大名だった織田信長は、1560年、駿河の(①)の軍を破り、その名を全国にとどろかせるようになった。この戦いを(②)という。
 - いちはやく鉄砲を戦いに使った信長は、天下統一への事業をおし進めていった。また、1573年、足利氏の将軍を京都から追放して(③)をほろぼした。
 - 信長は、対立していた(④)を焼き打ちにしたり、各地で勢いをもっていた(⑤)の一揆を制圧したりするなど、天下統一のさまたげになるものに対して、厳しい態度でのぞんだ。
 - 信長は、琵琶湖の近くに(⑥)を築いて、天下統一の拠点とした。
 - 信長は、全国統一なかばにして、京都の(⑦)で家来の(⑧)にせめられ、自害した。
 - (⑧)をたおした豊臣秀吉は、(⑨)を築いて政治の拠点とした。また、朝廷から(⑩)・太政大臣という地位をおくられ、全国を支配した。
 - 秀吉は、年貢を確実に納めさせるために(⑪)を行ったり、農民一揆を起こさないように(⑫)を行ったりした。
 - 天下分け目の戦いといわれた(⑬)で勝利した徳川家康は、1603年、江戸に幕府を開いた。

むろまち 室町幕府	かんぱく 関白	いっこうしゅう 一向宗	せきが はら 関ヶ原の戦い	おおさかしゅう 大阪城	いまがわよしもと 今川義元	やぶちがかり 刀狩
けんち 検地	あけちみつひで 明智光秀	おけはざま 桶狭間の戦い	ほんのうじ 本能寺	ひえいざんえんりやくじ 比叡山延暦寺	あづちじょう 安土城	

3

13

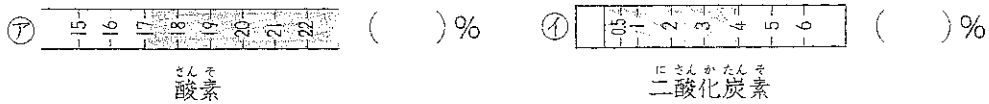
1. 下の図のように、穴を開けたかんの中で木を燃やしました。次の問いに答えましょう。



- (1) 正しい空気の流れを表している図はどれですか。記号で答えましょう。 ()
- (2) 木が燃え続けるには、どんなことが必要ですか。 ()
- (3) かんの中の木が燃えた後には、何が残りますか。 ()

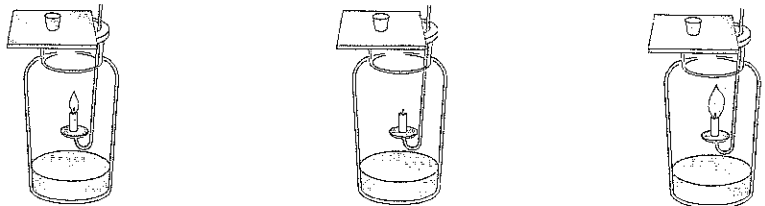
2. 気体検知管を使って、ろうそくが燃えた後の空気を調べました。

(1) それぞれの気体検知管の目盛りをよみましょう。



- (2) ろうそくが燃えると増える気体は何ですか。 ()
- (3) ろうそくが燃えると減る気体は何ですか。 ()

3. 空気・酸素・ちっ素の入っているびんがあります。どのびんに何が入っているかを調べるために、火のついたろうそくを入れると、下の図のようになりました。 次の問いに答えましょう。



ア おだやかに燃えた。 イ すぐに消えた。 ウ ^{はげ} 激しく燃えた。

- (1) ア～ウのびんの中の気体はそれぞれ何ですか。
 ア () イ () ウ ()
- (2) ウのびんの火が消えた後、びんに石灰水を入れてよくふると、石灰水はどうなりますか。 ()
- (3) (2) のことから、びんの中には何があることがわかりますか。 ()

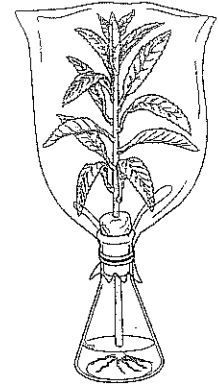
3. 次の文で正しいものには○を、まちがっているものには×をつけましょう。

- ① () 木や紙が燃えると、二酸化炭素が使われる。
- ② () 木や紙が燃えた後の空気は、酸素が少なくなっている。

4. 次の文の () にあてはまる言葉を書きましょう。

アルミニウムはくで包んだ葉には、() が当たらない。アルミニウムはくで包んでいない葉を () に
つけると () 色になる。このことから、植物には日光があたると () ができるということ
がわかる。

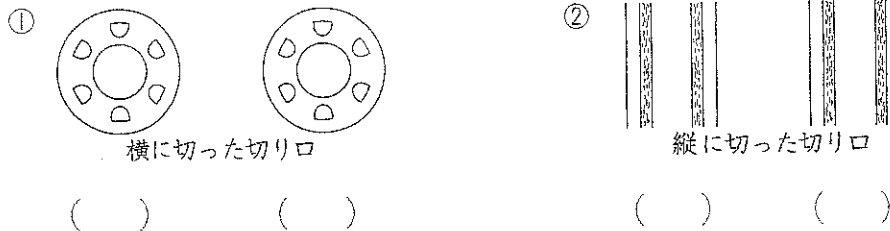
5. 右の図を見て、次の問いに答えましょう。



- (1) ふくろをかけて数分たつと、ふくろの内側はどうなりますか。
()
- (2) 根から取り入れた水は、おもにどこから空気中に出て行きますか。()
- (3) (2) の部分から出て行く水は、何になって出て行きますか。()
- (4) 植物の体から、水が (3) のように姿を変えて空気中に出て行くことを何といいますか。()
- (5) ふくろを外して、1 日たつと、フラスコの中の水はどうなりますか。()
- (6) 水は、おもに、根・くき・葉のどこから出て行きますか。()

6. 色をつけた水に 1 日つけておいたホウセンカのくきを横とたてに切りました。次の問いに答えましょう。

(1) 切り口のようすを表した図として、それぞれ正しいものに○をつけましょう。



(2) 色のついたところは、何が通った部分ですか。() にあてはまる言葉を書きましょう。

ホウセンカの () から取り入れられた () の通った部分。

7. 次の各問いに、[] 中の言葉を使って答えましょう。

(1) 根から取り入れられたみずが、どのように葉からでていくのか説明しましょう。

[葉 気こう 水蒸気]

()

(2) 植物の養分と日光の関係を説明しましょう。

[日光があたる 葉 でんぷん]

()

8. 右の図を見て、()にあてはまる言葉を下の□から選んで書きましょう。(同じ言葉をくり返して使ってもよい。)

(1) 口から取り入れられた食べ物は、次の順で通ります。

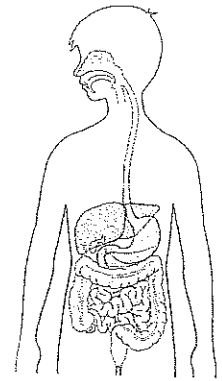
食道 → () → () → () → こう門

(2) 口からこう門までの食べ物の通り道を()という。

(3) (2)で消化された養分は、おもに()で吸収され、()の中に入り、()にたくわえられる。

(4) 水分は、小腸や()で吸収される。

大腸	小腸	胃	かん臓	血液	消化管
----	----	---	-----	----	-----



9. 呼吸のはたらきを調べました。次の問いに答えましょう。

(1) ポリエチレンのふくろに 吸う空気(周りの空気)を入れ、石灰水を入れてよくふりました。石灰水は、どうなりますか。

()

(2) ポリエチレンのふくろに息をふきこみ、石灰水を入れてよくふりました。石灰水はどうなりますか。

()

(3) このことから、はき出した息には、何が増えたといえますか。

()

(4) 呼吸を行い、空気中の酸素を血液に取り込む臓器を何といいますか。

()

10. 次の文の()に当てはまる言葉を下の□から選んで書きましょう。

(1) 血液は、心臓のはたらきで()に送られている。

(2) 心臓の血液を送り出す動きを()といい、この動きは()などで感じることができる。これを()という。

(3) 血液は、体の各部分に()や養分を運び、各部分から体に不要な物や()を受け取る。

(4) 血液中の不要なものや水分は、()でこし出され、尿となる。尿は、しばらく()にためられ、その後、体外へ出される。

手首	全身	はく道	脈はく	酸素	二酸化炭素	じん臓	ぼうこう
----	----	-----	-----	----	-------	-----	------

11. 次の文で正しいものには○。まちがっているものには×をつけましょう。

① () だ液をつけたでんぷんを数分間あたため、ヨウ素液をつけると、ヨウ素液の色が青むらさき色に変わった。

② () だ液をつけたでんぷんを数分間あたため、ヨウ素液をつけると、ヨウ素液の色は変わらなかった。

③ () だ液のように、食べ物を吸収しやすいものに変えるはたらきをするものを消化液という。

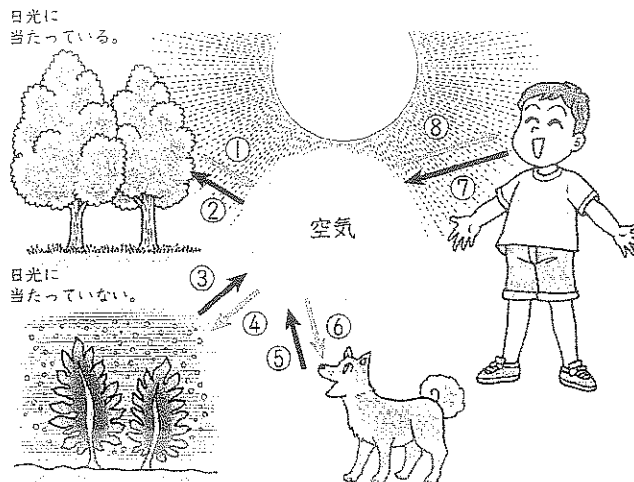
④ () 胃で吸収された養分は、大腸にたくわえられたり、血液によって体の各部分に運ばれたりする。

⑤ () 小腸で吸収された養分は、かん臓にたくわえられたり、血液によってからだの各部分に運ばれたりする。

12. 右の図を見て、() にあてはまる記号を、下の □ から選んで書きましょう。(同じ記号をくり返し使ってもよい。)

- ① () ② ()
 ③ () ④ ()
 ⑤ () ⑥ ()
 ⑦ () ⑧ ()

ア	酸素
イ	ちっ素
ウ	にさんかたんそ 二酸化炭素



13. 次の () にあてはまる言葉を書きましょう。

植物は、() が当たると自分で () などの養分をつくる。
 ヒトや動物は、自分で養分を () ので、ほかの動物や () を食べて養分とする。
 枯れた植物もミミズやダンゴムシの食べ物になる。
 このように、動物や植物は、食べる・() という関係でつながっている。
 このつながりを () という。
 動物の食べ物のもとをたどっていくと、最後には () にたどりつく。

14. 次の () にあてはまる言葉を書きましょう。(同じ言葉をくり返し使っても良い。)

動物や植物は、() をし、() を取り入れ、() を出す。
 また、植物の葉に日光が当たると、植物は () を取り入れ、() をだす。
 このように、生物は () を通して、周りの環境やほかの生物とかがわり合っている。

15. 次の文で、正しいもの4つに○をつけましょう。

- ① () いろいろな生物は、水がなくても生きることができる
 ② () 日照りなどで水が不足すると、植物はしおれ、やがてかれてしまう。
 ③ () 生物の中には、水をすみかとしているものもある。
 ④ () 動物の体は、水を多くふくみ、水がないと生きていけない。
 ⑤ () 生活は水が川に流すと、水の中にすむ多くの生物の養分となるので、どんどん流すとよい。
 ⑥ () ヒトは飲み水としてだけでなく、作物を育てるなど、生活の中でも水を使って生きている。